



## ◇台東区老人ホーム部会 フレスコ浅草◇ ぬり絵ワークショップ始まる

台東区の老人ホームは特養老人ホームです。屋上菜園の野菜を見たり触れたりされていますが、ほとんどの入居者の方が車椅子生活です。こういった現状をふまえて、室内で可能なワークショップとして4月から「ぬり絵」を始めました。今月は小玉スイカのぬり絵です。ぬり絵を終えた後、皆さんでスイカについての思い出話に花を咲かせました。

(阿部・庭野)

## ◇墨田区老人ホーム部会 こまち墨田館◇ いよいよ夏野菜栽培開始

こまち墨田館の入居者は20名。お元気な方は JVEC の栽培作業を手伝って下さいます。調理施設の関係で栽培する野菜は生か、蒸して食べられるものに絞っています。5月はイチゴ収穫、6月はジャガイモ収穫、7月はトマト、8月には小玉スイカ、11月にはサトイモを収穫します。皆さん楽しみにされています。

(庭野、阿部)

## ◇三井住友海上火災(株)屋上菜園部会◇ 畝づくり、マルチング

4月からいよいよ利用者の皆さんの栽培作業が始まりました。まず最初はトラクターで耕耘された菜園で畝づくり。間口2m、奥行き3mの区画に縦に2本の畝づくり。まっすぐで平らな畝をつくるのは意外と難しいものです。その後、畝の両側に肥料を撒いてマルチングシートを張りました。ゴールデンウィークの最中にどんどん苗が植えられていくことでしょう。

(阿部・庭野)

## ◇北千住ルミネ屋上菜園部会◇ イチゴ収穫準備、ブドウ摘芽

4月に入り、北千住ルミネの屋上も日差しが暖かい季節になってきました。春の到来を野菜たちと共に実感する気分です。

そんな今月はまず、ジャガイモの芽かきと土寄せを行いました。先月定植したジャガイモは順調に芽を伸ばして、その芽を株ごとに2本選び残りを間引きします。そして追肥を表面に撒き、株に向けて土を寄せました。また今年もスナップエンドウの収穫が始まりました。しばらく収穫が楽しめそうです。

イチゴも順調に多くの実をつけています。イチゴの実がマルチングシートに直接ふれないように白いストローノコの実の下に設置しました。これからは鳥除け対策が必要です。最後に玉ねぎに出た花芽を取り除き、ブドウの枝の芽欠きも行いました。

(藤掛)



ジャガイモに土寄せ



性を担保し、菜園に関わる皆さまに、たくさんの喜びや感動がきちんと享受されているところだと感じています。この度、阿部様にお声がけ頂き、JVEC に入会させていただきました。山梨でもこの素敵な活動を広めていきたいと思っておりますので、皆様のご指導ご鞭撻をどうぞよろしくお願い申し上げます！

☆「屋上菜園物語」もアップされています。

JVECホームページは毎月更新されています。会員の皆様は是非ご覧ください。→<https://www.jvec.jp/>

## 新会員紹介

### 志沢 美香(しざわ みか)さん



はじめまして。山梨県のヒノキを利用した木製プランターや竹炭の鉢等(開発・製造: 功刀 博文氏)でお世話になっている志沢と申します。私は、代表の阿部様から、屋上菜園の様々な展開のお話を伺い、山梨でもできないかとずっと考えておりました。この取り組みの素晴らしさは、ただ屋上に菜園を作るという事ではなく、専門の皆様による計画的なメンテナンスにより、安心と継続